



2015年7月16日発行 会報第800号

今週のプログラム

(2015年 7月16日 第800回例会)

委員会活動方針

(社会奉仕委員会・職業奉仕委員会)

青少年奉仕委員会)

担当 山下委員長・小山委員長・岸上委員長

次週のプログラム

(2015年7月23日 第801回例会)

卓話：IMについて(その2)

担当：黒川 彰夫 IM実行委員長

第799回例会 (2015年7月9日) の記録

<ロータリーソング>

全会員

♪R-O-T-A-R-Y♪

<会長の時間>

松田会長

皆さんこんばんは。先週はとりあえず無事船出をして、ほっとしています。今日は我々が支援しています山本加奈子様の活動されているラオスのことについてお話をしたいと思います。

先週の土曜日にBSの放送を見ていましたら、「ラオス・世界遺産の街」という紀行旅番組をやっていました。向井理という俳優がラオス各地を紹介している番組で、特にルアンパバーンの街を中心に近郊を紹介していました。ルアンパバーンの町並みは20年も前の1995年に世界遺産登録されています。フランスとラオスの伝統を融合したコロニアル様式の美しい町並みとその俳優が自転車を走らせて散策していました。毎朝、数珠つなぎになって托鉢するお坊さんに、自分たちは裕福でないのに、ご先祖さまが向こうでひもじい思いをしないように、と言って、ごく普通に食べ物を分け与えていました。ラオスの人々の心の豊かさが伝わってきました。フランス人から作り方を教わったというパン工場も紹介して

いました。かつて植民地支配をしていたフランス文化も受け入れつつ、自分たちの文化とうまく融合させているようでした。郊外のメコン川流域の海苔を取る人々も紹介していました。自分たちが食べる分だけの魚を網で捕り、家族と川沿いで食事する生活で、こうやって暮らしているのが幸せだと話していました。ルアンパバーンからバイクで40分、山岳部の民ラオスーン族も紹介していました。農耕生活をしていますが、何か必要なものがあれば、隣で借り、たくさん取れば、お裾分けし、更に多く取れたら市場に売りに行く、お互いが助け合い、当たり前のように上の子供が下の子供の面倒をしています。自然と向き合い、自然と共に暮らすという、アジアの原風景のように思いました。大昔の日本もきっとそうだったんでしょうね。

ルアンパバーンからさほど遠くない学校も紹介されていました。その生徒は制服を着ていましたし、皆靴を履いていました。我々が支援した学校よりは豊かなようでしたが、やはり便所がなくて、近くの木陰で用を足していました。因みに、フランス人が旅行したい街の第1位はルアンパバーンだそうです。最後に、「黒川さんと一緒にラオスへ行こう！」

<ピアノ演奏曲>

近藤美里さん

1. 浜辺の歌
2. イパネマの娘
3. 思い出のサンフランシスコ

<幹事報告>

山本(友)幹事

1. 『ロータリーの友』電子版のご案内を回覧致します。
2. 国連支援募金事務局より、当クラブからの寄付に対するお礼状が届きましたので、回覧致します。
3. 「ポリオ募金」(50ドル/名)の願いが参りました。理事会で承認されました。第2四半期で集めさせていただきます。

<出席報告>

西本出席担当

会員数(内出席免除会員4名)	22名
本日の出席者数(内免除会員2名)	17名
本日の出席率	85%
前々回(6月25日)の修正出席率	95.24%

<SAA報告>

*スマイルボックス

山田会員：今日から電車です。

黒川会員：暑いです。

コメント無：山下会員、西本会員

*ロータリー財団

水本会員：11日孫の誕生日!!プレゼントを買わなくては!!

藤田会員：山田克子国際奉仕委員長、本日よろしくお祈りします。

コメント無：山下会員、高尾会員

*米山記念奨学会

藤田会員：5日(日)米山奨学会、総会及び歓迎会に参加してきました。

水島会員：山田委員長、本日よろしくお祈りします。

黒川会員：米山の委員長です。

コメント無：山下会員、高尾会員、山本(雅)会員

*ラオス基金

藤田会員：梅雨明けまだでしょうか？

高尾会員：今日も暑いですね!

黒川会員：ラオスの話はTVでひどい。

コメント無：山下会員、相原会員、西本会員

*メイプル基金

山田会員：フォーラムすみません。準備不足です。

山本(友)会員：本日、木下、山田両委員長さま、よろしくお祈り致します。

藤田会員：木下健治クラブ奉仕委員長、本日よろしくお祈りします。

水島会員：木下健治会員、本日よろしくお祈りします。

木下(健)会員：今週はクラブ奉仕委員会活動方針です。

黒川会員：欠席のお詫び。

コメント無：山下会員、高尾会員、西本会員

<卓話> 委員会活動方針

[クラブ奉仕委員会] 木下健治クラブ奉仕委員長

五大奉仕の第一部門である「クラブ奉仕」について、ロータリークラブ定款では、「クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである」と記述されております。この文面だけではちょっと分かりにくいので、これを企業組織に例えてみますと、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕は、営業を担当する部門であり、クラブ奉仕はその営業部門を支える管理部門に相当すると言えるのではないのでしょうか。

今年度も引き続き最重要課題である会員増強につながるよう、親睦活動にゲストをお呼びして、会員との交流を通じて、当クラブのアットホームな雰囲気を感じてもらうことも重要であると考えております。水本親睦委員長には、9月のお月見例会ではコンツェルトによる神戸港クルーズをはじめ、楽しい親睦行事を企画して頂きます。

会報については、昨年同様卓話者が会報担当をしたり、昨年度から電子ファイルとしてメーリングリストに流すようにしたり、リニューアルしたホームページにアップしたりして、

パソコンやスマートフォンから見られるようになり、紙の削減にもつながりました。

会員増強委員会は、藤田委員長を中心にファイヤサイドミーティングの実施等でいかに増強に繋げられるか、特に若い会員の動きが重要であると、私を含め若い会員が友人を連れて来れる雰囲気になりたいと思います。

情報委員会は、ロータリーの友の読み合わせはしない、ホームページは外注化したので今年度版に更新し、活動報告等も充実させていきます。

フォーラムでは、皆さんの意見を吸い上げられるよう、ブレインストーミング形式で皆様の意見をお聞きしたいと思っております。

今年度も松田会長の運営方針に基づき、関連4委員会と連携して有意義で楽しいクラブライフを送れるようにしていきたいと考えます。

【国際奉仕委員会】 山田克子国際奉仕委員長

今期の千里メイプル RC の国際奉仕活動は、やはりラオスにおける衛生支援活動を中心に活動していきたいと考えています。

国際奉仕委員会の委員会構成は、ロータリー財団委員会、米山奨学委員会、国際奉仕プロジェクト委員会、国際交流・青少年交換委員会となります。

各委員長の方々との協力と会員の皆さんと共に、小さなクラブだからこそ目標を持ってたのしく活動していきたいと思っております。

IMには山本加奈子さんをお招きする予定と伺っておりますが、私は是非とも千里メイプル RC の国際奉仕としても、長年にわたり親交を重ね、ご協力をしていただいている山本加奈子さんに、当クラブの例会に来ていただいて、加奈子さんと面識のない新入会員の方々との交流のお願いと卓話をさせていただくことも望んでおります。私事となり恐縮ですが、以前ロータリー財団委員長のときにGSEを担当させていただき他クラブの会員の方々との交流を初めて経験させていただき、他のクラブの国際奉仕活動も知ることができた上、いまだに交流をさせていただいています。又、アメリカでのメイクアップに出席させていただけるという素晴らしい、楽しい機会

も経験させていただいています。たとえ目標の活動が実行できなくても、目標に向かう情熱や思いをこめる事で、社会の中で世界の中で“生きる”という事を考え感謝する心の奉仕を受けさせて頂けると感じています。又人々との交流やご縁を頂き、そのご縁が続く、繋がるということもロータリアンとして、ありがたく学ばせていただける大切な事ではないかと感じております。

ラオスは身近に！ すぐそこに！

1年間よろしくお願い致します。

(担当：黒川彰夫)